卒業論文

地方移住者の定着過程に関する研究
――福岡県 F 市 T 町を事例として――

2009 年度入学

九州大学　文学部　人文学科

社会学・地域福祉社会学専門分野

2013 年 1 月提出

要約

本論文では、福岡県F市T町に在住する移住経験者へのインタビュー調査をもとに、社会学の分野における従来の地域移動研究とは異なる「都市から地方への移住者の定着過程」に着目し、都市から地方への地域移動やUターン型の地域移動との相違点を明らかにする。また、T町が移住検討者にとっての移住候補地になり、彼らが移住を決定し、移住後に定着するまでの過程を探る。調査の分析を通じて、地域移動を行なう流動層が、移住を経験した後に地域に定着し「土着層」となっていく過程の一地点を明らかにする。

はじめに、現代日本における地域移動の現状を押さえ、地域移動研究についての研究状況をまとめる。

第1章では、山本努や関孝敏の先行研究を援用しつつ「地方」や「地方への移住」を取り上げることの意義を示す。また、1980年代の日本において「地方の時代」というスローガンが見られるようになったと指摘する小谷敏の文献を紹介する。これらの点を踏まえ、地方への移住をテーマにする理由をまとめていく。

第2章では、地域移動に関する先行研究をまとめる。第1節では従来の研究で多く見られる農村から都市への地域移動、そして外国から日本の都市への移住を取り上げる。関の研究からは、都市移住者は家族・親族や同郷の親しい人々とのパーソナルネットワークを頼りとして移住先において住居や職を求めることが分かる。同様に、鯵坂学の研究では都市移住者にとっての「同郷団体」の存在の大きさが述べられている。奥田道大の研究ではアジア系外国人の日本社会への流入に着目し、先住の外国人たちによって後からやってくる外国人にとってより住みやすい環境となっていることを指摘している。第2節ではUターン型の地域移動について蘭信三と山本の研究を取り上げ、どのような要因によってUターンを決定しているのかをまとめる。また、速水聖子の「外からの混住化」という概念も紹介する。第3節では、伝統的な「血縁」「地縁」、アソシエーショナルな「社縁」とは異なる「選択縁」という概念を紹介し、「血縁」や「地縁」を持たない移住先での人間関係形成の要因としての可能性を示す。それらをまとめた上で、第4節では問題意識を提示する。

第3章では調査対象の概要を記述する。まず、福岡県F市T町の概要について、統計データを用いながら示す。また、NPO法人地域交流センターTブランチの沿革や活動指針などの概要をまとめている。

第4章では、Tブランチのスタッフへのインタビューをまとめ、移住支援の現状や評価、

スタッフ自身の移住経験について、そしてその経験がどのように活きているかなどを明らかにした。移住者のインタビューをまとめる第 5 章の土台となる部分である。

第 5 章では、地方移住者へのインタビューをまとめ、彼らがどのようにして新たな地域＝T 町へ定着していったのかに着目する。「移住検討期」「移住決定期」「移住後」というように時系列に沿って記載している。特に移住後の定着に至る過程における人間関係の様子を中心に記述している。

第 6 章では、第 4 章と第 5 章のそれぞれのインタビュー結果から、T 町への移住の特徴として、移住者の特徴、移住者の人間関係、T ブランチの存在などをまとめ、第 2 章で提示した仮説を検証している。また、調査から見えてきた現状を踏まえた上で今後の展望を記述している。T 町への移住を考える際に重要な点を四点示し、それらが他の「地方」にも応用可能かについても言及している。最後に、本論文のまとめと調査の反省を記している。

目次

はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1　地方への移住を取り上げる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2　地域移動に関する先行研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2.1　都市へ向かう人々――農村から、外国から ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

2.2　出身地へ戻る人々――人口 U ターン者の姿―― ・・・・・・・・・・・・・・・ 8

2.3　拠り所としての「縁」の変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

2.4　先行研究を踏まえての問題意識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

3　調査対象の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

3.1　美しい自然とまちなみを持つ T 町 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

3.2　NPO 法人地域交流センターT ブランチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

4　移住支援する側から見た移住者の定着過程――T ブランチスタッフへの
インタビューから――・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

4.1　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

4.2　移住支援の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

4.3　自らの移住経験と移住支援への活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

5　地方移住者の定着過程――移住者自身へのインタビューから―― ・・・・・・・・・・31

5.1　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

5.2　T 町へ移住する以前の移住者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

5.3　移住検討期の様子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

5.4　T 町への移住決定に至るまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

5.5　移住後、定着へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

5.5.1　さまざまな人との交流の増加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

5.5.2　豊かな人間関係の根底にあるもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・39

6　地方移住に関する聞き取り調査のまとめ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
6.1　T 町への移住の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
6.1.1　調査結果から見る移住者の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
6.1.2　移住者の人間関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
6.1.3　T ブランチの存在・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
6.1.4　T 町への移住の総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
6.2　今後の展望・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
6.3　「地方移住」の可能性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49

参考文献・資料・ウェブページ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50